

(学校用)

様式 A-1

平成 23年 12月 16
日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 金沢大学附属高等学校 渡會兼也
2. 講師氏名: Antoine Fleurence
3. 同行者氏名: 高村 由起子
4. 実施日時: 平成 23年 12月 16日 (金) 13:25~15:00
5. 参加生徒: 2年生 78人、 1年生 1人、 3年生 1人 (合計 84人)
備考: (例:理数科の生徒) 理系物理選択者
6. 講演題目: (英文) A French Materials Scientist in Ishikawa
(和文) 石川でのフランス人物質科学者
7. 講演概要: はじめにフロランス研究員の母国であるフランスの一般的な知識とフランスの高校生の生活、大学について話から、徐々に彼の研究分野である物性物理の話になった。物性物理の話では、まずトンネル走査顕微鏡 (STM) の原理を説明し、STM を使ってどうやって研究を進めていくか、という話の後で、応用的な研究内容に入っていたので、流れはスムーズだった。最後は、自分の経験を通じて、海外で研究することの意義などを語っていただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60分 質疑応答時間 15分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演 実験・実習は無し
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート有り(講義の各セクション毎に質疑応答と補足説明)
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: